

A 学校全体で取り組む「視写・作文」

- ★「新聞活用」タイムの設定（視写、要約、熟語集め等）
- ☆「〇〇日記」のテーマ設定の工夫
- ☆名文・入賞作品の視写
- ☆「つなぎ言葉カード」で短作文・スピーチ
- ★作文コンクールへの積極的な応募



C

全ての授業で取り組む「言語活動」

- ★文章等を声に出して読む時間の確保（一斉読み、追い読み、交代読み）
- ★言語技能（線を引く、○で囲む）の充実

- ★文章等を書く活動の位置付け（めあて、まとめ、自分の考え、振り返り）
- ☆条件付けの活動（〇分間で、〇文字で、〇〇を使って）
- ☆単元ゴールに導く言語活動の位置付け



鹿屋の子どもたちの「読解力の向上」プラン

☆読解力とは
相手（文章や資料、人）の内容や意図を正しく理解し、短い文で分かりやすく表現する力

「手と口で読む」活動の充実

単に文章や資料を黙読するだけでなく、書く活動を取り入れながら読む活動の充実を図る。

語彙を豊かにする活動の充実

単に語句を暗記するだけでなく、興味関心をもちながら、様々な文や文章を読んだり書いたりする活動の充実を図る。

D 授業（国語科）で取り組む「言語活動」

- ☆単元ゴールに導く言語活動の工夫
- ☆ブックリストを活用した並行読書
- ★言語技能（線を引く、○で囲む、抜き出す、並べ替える、短くまとめる、タイトルを付ける、言い換える）の充実
- ☆三角ロジック（主張・事実・理由付け）・ペンタゴンロジックによる考えの記述
- ★ダイヤモンド・サイクル（4観点）による振り返りの記述



B 学校全体で取り組む「音読・読書」

- ★朝読書の習慣化
- ★辞書引き・新聞読みの設定
- ☆「速音読」タイムの設定
- ☆学校図書館の楽しいイベント



E PTA・家庭で取り組む「音読・読書」

- ★「親と子の20分間読書」の推進
- ☆読んだ本の感想交流など「振り返り」の充実
- ☆朝読み・夕読み、新聞読みの習慣化



F まち全体で取り組む「図書館等の活性化」

- ★移動図書館「ほたる号」、まちなか図書館の利用促進
- ☆読書イベント等への参加
- ☆読書ボランティアグループの活用

